

## 選抜Ⅰ・推薦入試まであと7日！

いよいよ選抜Ⅰ・推薦入試 7日前となりました。入試本番に向けて、「入試の心得」です。よく読んでおいてください。

### 1 「髪型」について…

ある高等学校の先生によると、髪を切るのは面接本番の一週間前が一番よいとのことです。髪型は、「面接にふさわしい髪型」にすべきです。面接は日常の学校の生活とは違います。男子であれば、横の髪が大きく耳にかかっていたり、後ろが長いのは印象がよくありません。女子の人も、髪が長い人はきちんと結んで、前髪が長い人は、きちんとピンで留めましょう。これはある会社の人事担当の方から聞いた話ですが、額が見えたほうが、相手に明るい好印象をもたれるそうです。

### 2 名札・ブレザーのボタン…

袖のボタン2個ずつありますか？ない人は、購入しましょう。

### 3 上履きについて…

必要な学校があります。新品にする必要はありません。汚れている人は、今日持って帰って洗ってきれいにしておきましょう。

### 4 時計について…

時計の持ち込みはOKです。ただし、「計算機能または英和和英機能付きの時計等、検査上有利と考えられるものや携帯電話等、情報機能をもつ機器類」は持ち込むことができません。腕時計は、できる限り持って行きましょう。高校によっては、すべての教室一斉に時間をそろえるために、放送指示のみで、教室の時計をはずしたり、見えないようにしています。小論文や実技の時間配分や残り時間も気になるでしょうから、ぜひ時計は持って行きましょう。

### 5 筆記用具について…

筆記用具は、要項を確認して、指定のものを準備しましょう。鉛筆等で「合格祈願」などの熟語などが書いてあるものは使用できません。できるだけことばの書いていないものを使用しましょう。定規等で二つ折りにになっているもので折り返しの部分に分度器のようなもの（角度を測ることができる目盛りなど）がついているものは使用できません。当日、試験会場で、使用できませんと言われて慌てないように準備をしておきましょう。

## 6 通学バッグのアクセサリーについて…

海田西中学校では、通学バッグにキーホルダーは1つまでつけてもよいことになっています。しかし、他の中学校では、通学バッグにそれらをつけることを禁止している学校のほうが多いです。県内の多くの中学校の生徒が集まる試験会場で、通学バッグにいろいろつけているのは、印象がよくありません。あくまでも入学試験を受けに行くのですから、試験当日は、きちんと外していくようにしましょう。

## 7 下見について…

当日の集合時間は、高等学校によって違います。あなたの自宅から試験会場まで利用する交通機関や所要時間など、土日を利用して行き方を確認しておきましょう。特に公共交通機関を利用する人は、一度試験会場まで行ってみましょう。もちろん試験当日は、自転車利用不可です！（JRの駅までもだめです）また、当日は、土日と違い金曜日です。通勤や通学のラッシュ時間と重なるので、十分余裕をもって行くようにしましょう。土日と平日で運行時間が違う場合がありますので、確認しておきましょう。

## 8 面接について…

校長先生に面接をしていただきました。それぞれ、よいところ、まだまだ十分ではないところ、アドバイスをしていただいたと思います。しっかりと準備をしておきましょう。小論文についても、何度も書いて練習していきましょう。

また、待機場所で、1時間以上待つこともあります。長時間待っているときの態度にも気をつけて頑張ってください。

1月29日（月）と1月30日（火）に分けて、各受験校ごとに事前確認をする予定です。事前確認の内容は、受験校ごとの要項をもとに行いますので、各自、自分の受験校の要項を持参してください。忘れることがないように！

